

実施計画 追加（案1）

項目名称	公立保育所給食調理等業務の円滑な実施												
分類	大	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組										
	中	2	投資の厳選による公共施設等の「総量の最適化」と「質の向上」										
	小	3	民間活力を生かした公共施設等の管理運営										
所管課	子ども未来部 保育幼稚園課												
現状と課題	公立保育所においては、給食調理等について直営で運営してきたところだが、今後の効率的かつ安定的な給食の運営のため、令和2年度より、青島保育所において給食調理等業務を外部に委託することとした。 今後も、公立保育所について、効率的かつ安定的な給食の運営のため、適切な運営方法を検討する必要がある。												
取組内容	直営で行っている保育所給食調理等業務について、効率的かつ安定的な実施方法を検討する。												
達成目標	保育所給食調理等業務の円滑な実施												
効果	経費の節減及び安定的な給食の提供												
指標				現状 (H29年度)		中間目標 (R2年度)		最終目標 (R4年度)					
保育所給食調理等業務に係る経費の節減効果(単年度)				目標		—		5,342千円		5,342千円			
実施スケジュール				平成30年度 (2018年度)		令和元年度 (2019年度)		令和2年度 (2020年度)		令和3年度 (2021年度)		令和4年度 (2022年度)	
1 保育所給食調理等業務の効率的かつ安定的な実施方法		計画						→		→		→	
2		計画											
3		計画											
4		計画											
5		計画											

実施計画 追加（案2）

項目名称	公民連携による新たな歳入確保の取組について											
分類	大	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組									
	中	1	効率的で効果的な行政経営									
	小	6	歳入確保と歳出削減の推進									
所管課	企画財政部 行政経営課											
現状と課題	<p>公民連携による歳入確保の取組については、すでに広告事業として住民票等の持ち帰り用封筒や家庭ごみ収集カレンダー等について実施しており、平成29年度からは「デジタルサイネージ式情報案内板」の設置を行うなど、市民サービスの更なる向上と新たな歳入確保に取り組んでいるところである。</p> <p>今後も引き続き、厳しい財政状況の中で、公民連携による新たな歳入確保の取組について、検討を行う必要がある。</p>											
取組内容	<p>1 歳入確保に向けた新たな取組の検討・実施</p> <p>2 「宮崎市広告事業実施要綱」に基づく宮崎市広告事業審査会の実施</p>											
達成目標	公民連携による新たな歳入確保に向けた取組の推進											
効果	公民連携による歳入の確保											
指標			現状 (H29年度)		中間目標 (R2年度)		最終目標 (R4年度)					
			目標									
実施スケジュール			平成30年度 (2018年度)		令和元年度 (2019年度)		令和2年度 (2020年度)		令和3年度 (2021年度)		令和4年度 (2022年度)	
1	歳入確保に向けた 新たな取組の検討・ 実施	計画	→									
			→									
2	広告事業審査会の 実施	計画	→									
			→									
3		計画										
4		計画										
5		計画										

実施計画 追加 (案3)

項目名称	電力入札の取り組みについて					
分類	大	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組			
	中	2	投資の厳選による公共施設等の「総量の最適化」と「質の向上」			
	小	3	民間活力を生かした公共施設等の管理運営			
所管課	企画財政部 行政経営課					
現状と課題	電力入札(新電力導入)については、平成27年2月から一部の公共施設で導入しており、導入前より電気料金が削減され、一定の効果が得られていることから、その他の公共施設においても施設の特性を踏まえ順次導入を進めている。					
取組内容	1. 新規導入施設の検討 2. 電力入札の実施(事務手続きについては各施設所管課)					
達成目標	削減効果が見込まれる施設への電力入札(新電力)の導入					
効果	電力入札による電気料金の削減					
指標			現状 (H29年度)	中間目標 (R2年度)	最終目標 (R4年度)	
各年度の入札における電気料金削減額 (入札時点)		目標	12,266 千円	73,751 千円	111,706 千円	
実施スケジュール		平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
1	新規導入施設の検討	計画	→			
2	電力入札の実施 (契約期間: 10.1~9.30) ※令和元年度のみ H31.4.1~R2.9.30	計画	→	→	→	→
3		計画				
4		計画				
5		計画				
備考						

実施計画 追加（案4）

項目名称	ESCO事業の活用					
分類	大	1	健全な行財政運営の確保に向けた取組			
	中	2	投資の厳選による公共施設等の「総量の最適化」と「質の向上」			
	小	3	民間活力を生かした公共施設等の管理運営			
所管課	福祉部 福祉総務課					
現状と課題	市内の地域福祉活動・健康増進・市民交流等のための拠点施設につき、空調・ボイラー等の老朽化が見られているほか、浴室等も設置されておりエネルギー使用量が大きいことから、効率的・効果的な施設運営を想定した設備更新を図る必要がある。 (設備更新予定施設:宮崎市佐土原地域福祉センター、宮崎市田野総合福祉館)					
取組内容	施設の規模や特性に合った省エネ・省コスト化が図れるよう、適切な設備導入及び運営・維持管理方針について事業者より提案を受けることができるESCO事業(*)を活用し、設備更新を行うことにより、効率的・効果的な施設運営が図られるとともに、利用者が快適に安心して施設を利用できる。 1 ESCO事業者の公募・優先交渉権者の選定 2 ESCO事業の契約締結 3 施設の設備改修 4 施設の運営・維持管理					
達成目標	・老朽化している設備の適切な更新					
効果	・設備更新に伴う省エネルギー・省コスト化の実現 ・財源的に有利な起債の活用による財政面での市負担額の軽減					
指標			現状 (H29年度)	中間目標 (R2年度)	最終目標 (R4年度)	
適切な設備更新及び省エネ・省コスト化の実現			目標	—	設備更新実施 光熱水費 2,024千円 削減(H29- H30比)	
実施スケジュール		平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)
1	ESCO事業者の公募・優先交渉権者の選定	計画	→			
2	ESCO事業の契約締結	計画		→		
3	施設の設備改修	計画		→		
4	施設の運営・維持管理	計画			→	
5		計画				→
備考	*ESCO事業・・・ESCO(Energy Service Company)事業 一般的な設備改修において、通常は分離して行われる設計・工事・維持管理のプロセスを、省エネの専門家が中心となり一貫して実施することで、省エネ・省コストの面でより大きな効果を生み出す事業					